

# フェラチオオザウルス

## 中編

暁美ほむら  
 鹿目まどか  
 巴マミ  
 美樹さやか  
 佐倉杏子  
 キュウベえ

仲間みな敗れたーそしてほむらに襲いかかるはフェラプトルの群れージュボジュボービュルビュルビュル  
 ドビュビュビュビュッズポポポポー！ズッズヨヨヨヨヨヨッ！ヌプッ！ヌプパチュッ！ビュクッビュルル！

R 18



## 前回のあらすじ

絶海の孤島、ヌラ・ヌブラル島――

魔法少女達が戦う搾精魔獣「サツク」の存在を認知し、研究を重ねる極秘研究所において、膨大な魔力が渦巻く魔力炉が暴走し研究所が壊滅した。その際島中に飛び散った魔力が地中に埋まる化石と融合を果たし、搾精魔獣「フェラチオザウルス」が誕生した。

強大な魔力を察知したキユウベえは

フェラチオザウルスが進化し、地球を壊滅させる可能性を考え

サツクを撃退させる唯一の能力を持つふたなり魔法少女達を島に派遣する。

暴走する魔力炉を破壊し、フェラチオザウルスを弱体化させようと

研究所へと向かう魔法少女達だったが

巴ミ、美樹さやか、佐倉杏子がフェラチオザウルスの前に次々と敗れ去り、

残るは曉美ほむら、そして魔法少女ではない鹿目まどかの二人だけとなった。

残された道はフェラチオザウルスに見つからず、早急に魔力炉を破壊するのみ。

二人の運命やいかに――

#### ◆魔法少女

キュゥべえと契約し、一つの奇跡と引き換えに  
搾精魔獣との戦いを強いられた少女たち  
魔法少女となった時点で陰茎が生え  
そこから放たれる精液には多量の魔力が宿る  
戦闘時には魔力が活性化し、勃起状態が維持される

#### ◆ミルクジェム

魔法少女が手にする魔力の源  
魔力を精液に変換し、特殊能力を使用できる  
通常は時間経過によって回復するが、  
魔法少女同士で性交することでも回復が可能  
搾精魔獣に魔力精液を奪われ尽くすと  
ミルクジェムが壊れて死んでしまうといわれる

#### ◆搾精魔獣(サック)

魔法少女の精液を求めて現れる謎の生命体  
様々な形のサックが存在し、そのどれもが  
精液を奪い取ることに特化した能力を持つ  
存在するだけで人の生気を奪い、多大な影響を  
及ぼすため速やかな駆除が求められる  
もう一つ上の存在がいるとされるが  
その姿を確認したものは居ない





狂っちゃまったのかっ……

てめえ

マ……



狂った？

私は正気よ



考えてもみなさい  
佐倉さん



今まで  
いなかったでしょう？

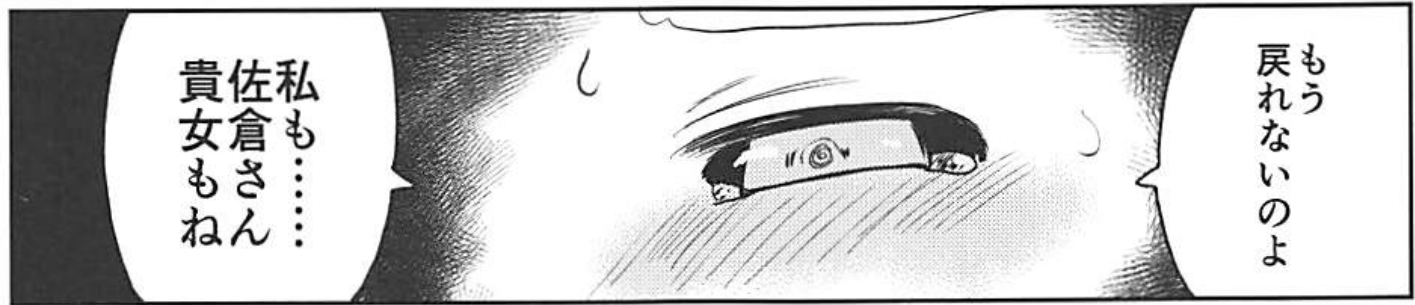
こんな快感  
与えてくれる  
搾精魔獣……

グググ  
グググ

ググ

ゴ  
ゴ

ゴ



私も……  
佐倉さん  
貴女もね

もう  
戻れないのよ



やめ……  
ろオッ……

も……

ぴちゅ

おん  
おん  
おん

ママ  
その目ッ……

どうしち  
ま

あ

キウキウ

おん  
おん  
おん

スエーデンオザウルス

VS

魔法少女

中編



状況は  
変わった

暁美  
ほむら

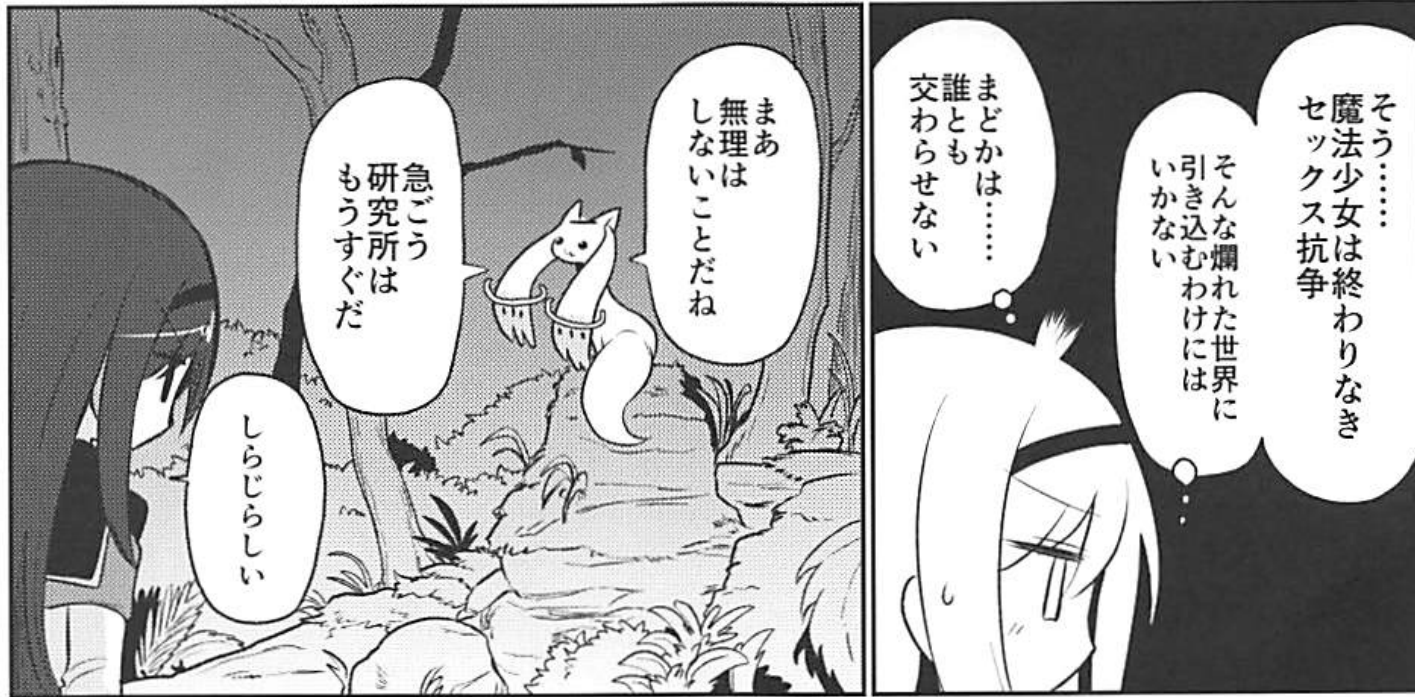


まどかを  
危険な目に  
遭わせられないわ

君一人となつては  
厳しい戦いにな  
るだろう

ふざけないで

まどかに  
魔法少女にな  
なつてもらえば  
上手くいくはずだ



急ごう  
研究所は  
もうすぐだ

まあ  
無理は  
しないことだね

しらじらして

まどかは……  
誰とも  
交わらせない

そんな爛れた世界に  
引き込むわけには  
いかない

そう……  
魔法少女は終わりなき  
セックス抗争











駄目だっ……  
ラチがあかないっ

はあ

いくら私に  
回復力がある  
とはいえ

このおまじや



んん……  
ぐらぐら

ぬろあ

くそっ

こうなったらっ……

シユホッ  
シユホッ  
シユホッ

シユホッ





生まれたサックが  
一体だけでは  
なかったのだろうね

さっき見かけたのと  
違うわ  
どういうこと？

キユウベえ



そもそも発生条件が  
特殊なケースなんだ  
魔力炉を壊さない限り  
何が起きても  
不思議ではない

僕が一ヶ月前には  
確認した時点では  
あの巨大なサック  
一体のみだった



あくまで僕は  
危険なサックを倒して  
もらいたかっただけさ

……あなたまさか  
全て織り込み済みで  
まどかを……!!



















気持ち  
よすぎて  
っ……♡



♡♡♡♡♡



……いやっ！  
まどかを  
守らなきゃっ……

はあ

あは



今こいつに  
搾精されたら  
……!!!

フェラチオ  
ザウルス  
……!!!

あ……

あ……



ボボ  
ズ  
ボボ  
ボボ  
ボボ

あ  
あ  
あ  
あ  
あ



… 桁  
… っ  
… が  
… !!  
…

ジュ  
ボ  
ッ  
ジュ  
ボ  
ッ

もう……  
何も……



… 凄  
… ま  
… じ  
… す  
… ぎ  
… る  
… っ  
… !!

あ  
あ  
あ  
あ  
あ



まどか

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...

ごめんね...!!



私

貴女を  
守れなかった...!!

...暁美  
ほむら

すぐに助かるさ  
...まどかの手に  
よってね







ほまじゅ

さやか  
ちゃん……!!



あ…

間に合った  
ね

トッ。



私……一体  
どうしたら……

うん

がほむらちゃん  
が……!!

うん

さやかちゃんっ……  
みんながっ……

ごめんね  
まどか……  
混乱してるよね



……!?



なら

何も言わずに……  
あたしを信じてくれる?

みんなを……  
ほむらを……  
助けたいよね

次回、  
最終回

「フェラチオザウルス」は、電子掲示板サイト2ちゃんねるの  
ネトゲ実況板(諸説あります)において建てられたスレッドで  
誕生したものを参考に執筆しております。

恐竜の見た目は「有名で、恐怖感をあおるもの」として

T.レックス、ティノニクスを採用しておりますが、  
正確な姿形は皆様の中に無数に存在します。

この同人誌をもって「フェラチオザウルス」という生物の  
著作権やオリジナルを主張するわけではございません。

また、ティノニクスやヴェロキラプトルは

現在では羽毛が生えている姿が定説となっておりますが  
この本ではわかりやすさを重視し

有名作品において描かれた姿を描写しています。

※この作品はフィクションです。実際の団体・恐竜とは一切関係ありません。  
※18歳未満の閲覧、本作品の一部または全てを無断で転載・複製・web上への  
アップロードを禁止いたします。

# フェラチオザウルス VS 魔法少女 中編

発行 2018年5月3日 もう何も恐くない29

執筆者 給水係  
サークル 遮断活動  
Mail situmetu@sakura.ne.jp  
HP <http://onssm.sakura.ne.jp>  
Twitter zess\_kyuusui  
pixiv id=447271

■ 印刷 株式会社栄光様

ZENPEN TOKITARA TUGIHA KOUHEN  
TO OMOIKIYA CHUHEN DESU  
KONKAI HOMURA CHAN GA CHUUSHIN  
TO NATTE IMASU MADOKA SUKINAKATA  
GOMEN NASAI KOUHEN MATTETENE

ATO MAMISAN SUKINA KATAMO GOMENNASAI  
TUGIHA DEBAN HUYASHI MASU NODE  
OMACHI KUDASAI SORETO MAMISANGA MAIN NO  
DOUJINSHI "ZETTAINI IKANAI ONNA~" NO  
KANZEN BAN WO DASU TUMORI DE IMASU NODE  
SOTIRA MO YOROSHIKU ONEGAISHIMASU.

SAISHO NI IUBEKI KOTO DESUGA ICHINEN MO OMATASE SHITE  
HONTOUNI GOMEN NASAI OTI HA KIMETE ARIMASU  
NODE TUGIHA MOUSUKOSHI HAYAI TO OMOIMASU TABUN...  
KAKITAI KOTO KAKIKIRENAI KOTO  
ITUDEMO IPPAI ARIMASUGA FELLATIO SAURUS HA MATIGAI NAKU  
KANKETSU SASEMASU NODE KOUHEN WO OMACHI KUDASAI.

KONNA TOKORO YONDERU KATAHA AMARI  
IRASSHARANAI TO OMOIMASU GA  
KONKAIMO OYOMI ITADAKI HONTOUNI ARIGATOU GOZAIMASHITA  
MATA TUGINO HON DEMO OAI SHIMASHOU

PRESENTED BY

**SHADAN KATSUDOH**



**ADULTS ONLY**